SGホールディングスグループ倫理・行動規範

私たちは、「ＳＧホールディングスグループ行動憲章」を具体的に表現した本倫理・行動規範に則り行動します。

第1章　お客さまの期待とともに　～私たちは、お互いに発展を続けます～

1　満足と信頼の獲得

私たちは、創業の原点である「飛脚の精神（こころ）」ーお客さまに満足していただけるよう誠心誠意尽くすーを継承し、常にＳＧホールディングスグループを代表しているという自覚を持って行動します。

2　優れた商品とサービスの開発・提供

私たちは、常にお客さまの視点に立って、心から満足していただける優れた商品とサービスを開発し提供します。

3　丁寧で分かりやすい説明

私たちは、お客さまへの商品・サービスの提供や、お問合せ等については、情報を正確に提供し、丁寧に分かりやすく説明します。

4　信頼に応える誠実な業務

私たちは、商品・サービスの提供をするときは、お客さまとの契約や約束を守ることはもちろん、決められたルールに従って誠実に業務を行い、お客さまの信頼に応えます。

5　お客さまの声に対する積極的な対応

私たちは、お客さまの要望やクレームに真摯に耳を傾け、積極的に対応し、今後の商品やサービスの開発・改良に活かします。

6　お客さまの機密及び個人情報の管理

私たちは、業務上知り得たお客さまの機密及び個人情報を厳重に管理し、盗用、漏えい及び改ざん等を防止します。また、関連法規及び社内規程を遵守し、目的以外の利用や第三者への提供は行いません。

第2章　従業員の期待とともに　～私たちは、お互いに明るい職場をつくります～

1　業務への取組み

私たちは、ＳＧホールディングスグループの一員として、常に自分自身と職場の人たちの成長を心がけて業務に取り組みます。

■ 誠実な業務と報告・連絡・相談の徹底
私たちは、就業規則をはじめとする社内の諸規程を守り、上司への報告・連絡・相談を徹底するとともに、能力を最大限に発揮し、誠実に業務に取り組みます。

■ 自己啓発と新しい価値の創造
私たちは、積極的に自己啓発に努め、職場の一人ひとりが個性・特性を活かして新しい価値の創造のために努力します。

2　安全運転の徹底

私たちは、物流業をコアとするグループ企業であることを自覚し、安全運転を徹底します。

■ 交通弱者への配慮
私たちは、子どもや高齢者等の交通弱者に配慮し、業務中・プライベートを問わず、常に安全運転を徹底します。

■ エコ安全ドライブの推進
私たちは、エコドライブが安全運転につながることを認識し、安全で人と環境にやさしい「エコ安全ドライブ」を実践します。

3　働きやすい職場づくり

私たちは、職場の全ての人たちがお互いに気持ちよく生きいきと働けるように、お互いを思いやり、それぞれの考え方や立場を尊重します。

■ 人権・人格と個性の尊重
私たちは、お互いの人権・人格と個性を尊重し、一人ひとりがその能力を最大限に発揮できる職場をつくります。

■ 信条の尊重
私たちは、職場で働く全ての人の信仰の自由を尊重し、職場内では特定の宗教の勧誘、誹謗及び中傷等は行いません。また、職場で働く全ての人の政治信条を尊重し、会社の許可なく職場内において政治活動は行いません。

■ 安全で健康的な職場
私たちは、６Ｓ（整理・整頓・清潔・清掃・しつけ・作法）活動をはじめ、職場に係わるルールや法令を遵守します。

■ 挨拶の励行とコミュニケーション
私たちは、働きがいのある生きいきとした職場をつくるために、挨拶の励行とコミュニケーションを活発化し、相互理解を心がけます。

■ 従業員の個人情報の保護
私たちは、お互いのプライバシーを尊重します。また、従業員の個人情報は関連法規や社内規程に従って保護、管理し、目的以外の利用や第三者への提供は行いません。

■ 差別・ハラスメントの防止
私たちは、職場において、不当な差別、セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティーハラスメント等の人権侵害を行いません。また、これらを受けていると感じた場合には、速やかに上司又は会社に報告します。適切に対処されない場合は、社内通報のルールにより「何でも相談室」に通報します。

会社は、厳正な調査を実施して適切な対処を図ります。また、社内通報のルールに基づいて対応し、通報者及び調査協力者の匿名性を確保して不利益な扱いを受けないように配慮します。

4　会社の財産と情報の管理

私たちは、会社財産、情報及び知的財産の重要性を認識し、自社の権利を守るとともに他社の権利も尊重します。

■ 会社財産の不正利用の禁止
私たちは、有形・無形を問わず、金銭・有価証券・商品・設備・備品・情報・知的財産等の会社財産を私的な利益のため、また、不正の目的をもって利用する行為は行いません。

■ 情報の管理
私たちは、情報セキュリティ基本方針を定め、機密情報を含む会社の情報資産を守ることが社会的な責務であることを常に意識し、これを厳重に管理し、在職中のみならず退職後も不正又は不当に利用、開示及び漏えい等を行いません。

■ 知的財産の管理
私たちは、会社の知的財産を適切に管理します。また、他社の著作権や特許権をはじめとする知的財産権を侵害しません。

5　法令の遵守と社会規範を尊重する良識ある行動

私たちは、国の内外を問わず、すべての法令を守ります。また、社会規範を尊重し、高い倫理観を持って良識ある行動を実践するとともに私生活でも会社の名誉、信用及びブランドを損なう行為は行いません。

■ 不正行為の防止と倫理観の醸成
私たちは、法令遵守はもちろん本倫理・行動規範に沿った良識と責任ある行動を取ることにより、不正の発生を防止し、不正を許さず、不祥事を隠さない企業風土と倫理観の醸成に努めます。

■ 人権の尊重と差別の禁止
私たちは、「SGホールディングスグループ　ヒューマンライツポリシー」を定め、人権侵害や差別・虐待につながる行為を禁止し、人権の尊重に取り組みます。

■ 公私のけじめ
私たちは、職場での公私のけじめはもちろん、職務・職位等を利用して私的な利益や協力を求めることや第三者に便宜を図ることは行いません。また、お客さま及び取引先から個人的な報酬を得ること並びに金銭等の貸し借りは行いません。

■ 接待の節度
私たちは、贈答・会食・接待等を社会的に許容される範囲内に留め、不正な目的に利用したり、利用されたりすることのないように十分注意を払います。

■ 公務員や政治家との付き合い
私たちは、公務員との付き合いには十分注意を払い、関連法規に抵触しないよう配慮し、行政とのもたれ合いや癒着と誤解されるような贈答・会食・接待等は行いません。また、政治家、政党及び選挙立候補者に対して、違法な支援は行いません。

■ インサイダー情報の取扱い
私たちは、インサイダー取引に係わる法令及び規程を守ります。SGホールディングス及びその他の会社について、業務上インサイダー情報（未公開の重要な情報）を知り得た場合には、その情報が公開されるまで、その会社の株式を売買することや家族を含めた第三者に漏らす行為は行いません。

■ 税務コンプライアンスの実践
私たちは、事業活動を行う国・地域で規定される税務関連法令や国際課税ルールを正しく理解し、遵守します。

■ 会社への報告と適切な通報
私たちは、不正や誤りを発見したり気付いたりしたときは、速やかに上司又は会社に報告します。適切に対処されない場合は、社内通報のルールにより「コンプライアンス・ホットライン」又は「何でも相談室」に通報します。

会社は、厳正な調査を実施して適切な対処を図ります。また、社内通報のルールに基づいて対応し、通報者及び調査協力者の匿名性を確保して不利益な扱いを受けないように配慮します。

第3章　地域社会の期待とともに ～私たちは、お互いに歩み続けます～

1　地域社会との共生

私たちは、国の内外を問わず地域社会の発展に奉仕し、広く社会との共生を目指します。

■ 開かれた企業
私たちは、社会の要請に応え、企業情報を積極的に開示するとともに、広く社会とのコミュニケーションを促進し、透明性の高い企業活動を行います。

■ 地域社会との交流
私たちは、豊かで健康な生活、安全で安心できる社会の実現に向け、各種イベント活動・災害支援活動・ボランティア活動等、広く地域社会との交流に努めます。

■ 固有の文化・慣習の尊重
私たちは、それぞれの国のステークホルダーに配慮し、地域の文化及び慣習を尊重します。

2　安全への取組み

私たちは、あらゆる事業活動において、「安全は全てに優先する」の精神のもと、安全への取り組みを実践します。

3　環境への取組み

私たちは、環境方針を定め、地球環境に配慮した事業活動を推進します。

■ 気候変動の抑制
私たちは、再生可能エネルギーの活用や事業の効率化等に取組み、温室効果ガスの排出量削減に努めます。

■ 資源循環の取組み
私たちは、廃棄物の削減や再資源化に取り組み、限りある資源を循環させ、持続可能な社会の実現を目指します。

■ 生物多様性の保全
私たちは、人間社会が他の生物や自然環境から恩恵を受けていること、またそれらに対し影響を与えていることを正しく理解し、生態系に与える影響をできるだけ避けるよう努めます。

■ 汚染の防止
私たちは、環境保全活動として大気汚染、水質汚染及び土壌汚染等の防止に努めます。

■ 環境教育の取組み

私たちは、地域との相互理解を目指し、ＳＧホールディングスグループの役員・従業員はもとより、次代を担う子どもたちを主な対象として、環境負荷低減や自然環境の保全・再生に向けた環境教育を行い、環境問題への意識向上に努めます。

4　芸術・学術・スポーツの支援

私たちは、財団活動やスポーツクラブ活動等を通じて、芸術・学術・スポーツの支援に努めます。

第4章　株主・取引先の期待とともに ～私たちは、お互いに信頼を築きます～

1　株主との対話

私たちは、全ての株主と公平に接し、正確な経営情報を適切に伝え、理解と信頼の構築に努めます。企業情報は、適時、適正かつ公平に開示します。また、株主との対話を大切にし、その意見及び提案を真摯に受け止め、健全で透明性のある企業経営に努めます。

2　財務報告の信頼性の確保

私たちは、法令、社内規程に基づいた適正な会計処理を行い、財務報告の信頼性を確保します。

3　取引先との共存共栄

私たちは、誠実な姿勢で取引先に接し、適切な信頼関係を築くことで相互の発展を目指します。

■ 優越的地位の濫用の禁止

私たちは、常に対等な関係で取引し、優越的地位を利用しての商品購入や金銭負担の強要等不利益を与える行為は行いません。また、合理的な理由なしに、一方的な価格の引き下げ及び無理な納期短縮の要求は行いません。

■ 取引先の機密及び個人情報の保護

私たちは、業務上知り得た取引先の機密及び個人情報を厳重に管理し、盗用、漏えい及び改ざん等を防止します。また、関連法規や契約条項を遵守し、目的以外の利用や第三者への提供は行いません。

4　公正かつ自由な競争

私たちは、公正かつ自由な競争を制限する談合等には参加しません。また、自由な競争原理に基づき、独占禁止法などの法令を守り、正々堂々と競争し、競争会社等の誹謗・中傷は行いません。

5　反社会的勢力への対応

私たちは、暴力団等の反社会的な団体・個人に対しては毅然とした態度で対処し、反社会的勢力との関わりを一切持ちません。不当な要求を受けた場合には断固として拒否するとともに、個々人での判断や対応は行わず、速やかに上司又は不当要求防止責任者に報告し、会社として組織的かつ法的に対応します。適切に対処されない場合は、「不当要求相談窓口」に相談します。

会社は、従業員の安全確保を最優先し、警察や弁護士等の外部専門機関と連携の上、組織的かつ法的に対応します。

【付則】

適用範囲

本倫理・行動規範は、ＳＧホールディングスグループのすべての役員・従業員に適用します。

改廃

本倫理・行動規範の改廃については、ＳＧホールディングス株式会社の取締役会に承認を得るものとします。

問い合わせ・通報窓口

1. 本倫理・行動規範の内容や解釈に関して疑義が生じた場合の問い合わせ窓口は「SGホールディングス株式会社コンプライアンス所管部署」とします。
2. 本倫理・行動規範に違反する行為又は違反のおそれのある行為を発見した場合は、速やかに上司又は会社に報告してください。適切に対処されない場合は、社内通報のルールにより「コンプライアンス・ホットライン」又は「何でも相談室」に通報してください。
3. 通報者は通報したという事実により何ら不利益を受けません。ただし相手を陥れるための誹謗中傷は受け付けません。(内部通報規程)

罰則

本倫理・行動規範に違反する行為をした者や違反を放置した者は、就業規則やその他の社内規程に基づいて処罰の対象となることがあります。